

F★★★★

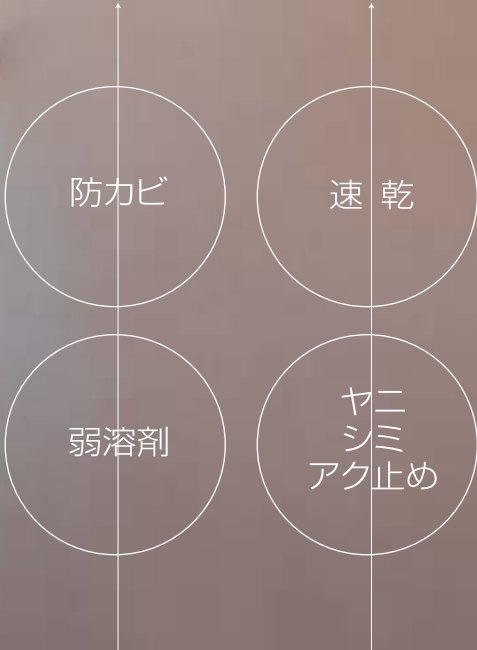
ホルムアルデヒド登録認定商品

JIS K 5670
アクリル樹脂系非水分散形塗料

アレス セラミイルド シリーズ



関西ペイント株式会社



ALES CERAMILD

アクリル樹脂系非水分散形塗料

アレスセラマイルドシリーズ

アレスセラマイルドシリーズに超低臭タイプが登場。
内装用塗料に求められる塗膜機能をフル装備。
「アレスセラマイルドエコ」は短工期での居室内塗装に最適です。



品質性能(白及び淡彩)

項目	品質 ※ () 内はアレスセラマイルドグロス	試験結果 アレスセラマイルド・アレスセラマイルドエコ	アレスセラマイルドグロス
容器の中での状態	かき混ぜた時、堅い塊がなく一様になること	合格	合格
塗装作業性	はけ・ローラー作業に支障がないこと	合格	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であること	合格	合格
乾燥時間 (半硬化乾燥)	5時間以下	1時間	1時間
隠ぺい率 白及び淡彩	90%以上	98%	95%
耐水性	水に浸しても異常がないこと	合格	合格
耐アルカリ性	アルカリに浸しても異常がないこと	合格	合格
促進耐候性	見本品に比べて差のないこと	合格	合格
60度グロス	5以下 (75以上)	3	82
温冷サイクル	10サイクルで異常がないこと	合格	合格
付着性			
JISモルタル板	5mmゴバン目セロテープ試験	100/100	100/100
JISスレート板			

注) 試験条件は、JIS K 5670準拠

標準塗装仕様

	工程	塗料・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	希釈率 (重量%)
現地	1 素地調整	浮いた旧塗膜や付着力の低下した旧塗膜は完全に除去し、ゴミ・汚れ等を除去した清浄な面にする。 活膜部分は十分な目粗しを行う。旧塗膜除去後の素地露出部はPH10以下、水分8以下まで養生する。				
	2 上塗 (1回目)	アレスセラマイルド アレスセラマイルドグロス アレスセラマイルドエコ 塗料用シンナーA、アレスセラマイルドエコシンナー	0.14～0.17	2時間以上 7日以内	はけ・ローラー エアレス	0～10
	3 上塗 (2回目)	アレスセラマイルド アレスセラマイルドグロス アレスセラマイルドエコ 塗料用シンナーA、アレスセラマイルドエコシンナー	0.14～0.17	—	はけ・ローラー エアレス	0～10

注1) 所要量は被塗物の形状や素地・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
注2) 特に吸い込みの激しい素地に対しては上塗1回目の前に希釈率を20～30%にしてシーラー代わりに使用ください。
注3) 軒天などのリシン面の塗替えに「アレスセラマイルドシリーズ」を使用する場合は、希釈剤「スーパーノンブラ」(297-400)を5%程度希釈して塗装するようにしてください。
これにより厚膜部のワレ発生を緩和できます。

使用上の注意事項

- 1.アレスセラマイルドエコは必ず専用原色で調色してください。
- 2.アレスセラマイルドエコは専用シンナーを使用してください。塗料用シンナーAも使用できますが、溶剤臭気が強くなります。
アレスセラマイルド及びグロスはどちらのシンナーも使えます。
- 3.アレスセラマイルドエコは非常に低臭ですが、揮発成分は溶剤です。換気が悪い条件での長時間連続作業は避けてください。また塗装後の換気を十分行ってください。
また火気の取扱いにも十分注意してください。
- 4.かび発生面に塗装する場合は、必ず塗装前に殺菌剤処理を行ってください。
- 5.吸い込みが激しい素地に塗装する場合は、1層目のシンナー希釈率を上げてください。
- 6.特にアレスセラマイルドははけやローラーで同じ部分を塗り込むと、仕上りむらや光沢むらが生じることがありますのでご注意ください。
- 7.アレスセラマイルドグロスおよび5分艶や3分艶の艶調整仕上げ面の上にアレスセラマイルドや同エコを塗り重ねると塗膜に割れが生じることがありますのでご注意ください。
- 8.塗料が皮膚に付着した場合は速やかにシンナーで拭き取り水洗いしてください。
- 9.素地や旧塗膜の種類によっては別途下塗塗料が必要な場合があります。別表の各種素地・旧塗膜の適性一覧をご参照ください。
- 10.塗装仕様に記載の塗装間隔は、気温23℃の条件を想定しています。低温時や十分な換気ができない場合は、塗装間隔が長くなる場合がありますのでご注意ください。
- 11.汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。

ALES CERAMILD ECO

アレスセラマイルドエコの特長

1. 超安全

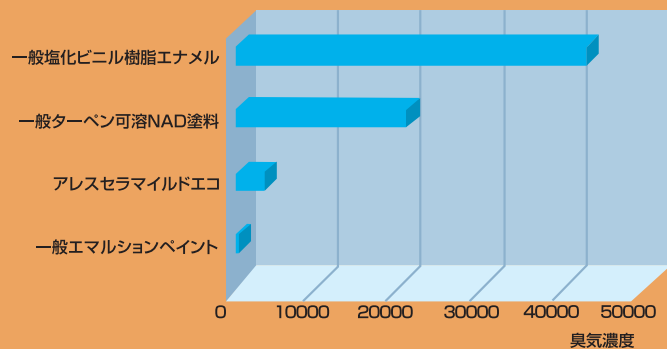
非トルエン・キシレン塗料

(社)日本塗料工業会 室内環境対策のVOC自主表示ガイドラインに適合します。
鉛フリー設計です。

2. 超低臭

塗料、希釈シンナーは低臭溶剤を使用
樹脂の臭気を極限まで低減

■臭気の強さ



評価方法:塗料の臭気測定方法(平成15年3月 東京都環境科学研究所による)

- 臭気濃度は、数値が大きいほど臭気強いことを表します。
- アレスセラマイルドエコは、塗料中の溶剤がすべて低臭溶剤なので、不快なターベン臭はまったくありません。
- 更に樹脂の臭気は、一般ターベン可溶NAD塗料の約1/7まで低減しました。

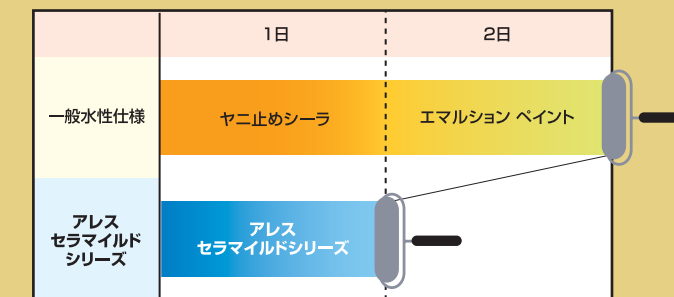
☆アレスセラマイルドエコは
つや消し仕上げのみです。

ALES CERAMILD SERIES

アレスセラマイルドシリーズの共通特長

- 1.内外壁いずれも塗装可能。
- 2.つやあり、つや消し、半つや仕上げいずれも可能。
- 3.各種旧塗膜塗り重ね適性あり。(シーラーレス)
※AEP、SOP、VP、GP、多彩模様塗料、吹付タイル、アクリルリシン、アクリルスタック等
- 4.防カビ・防藻性あり。
- 5.ヤニ・シミ・アク止め効果あり。
- 6.JIS K 5670(アクリル樹脂系非水分散形塗料)表示品。
- 7.ホルムアルデヒド放散量等級区分F☆☆☆☆。
- 8.速乾性で工期短縮が可能。

■工期短縮



用途／建築内外装塗替全般

●内外壁面、天井面上塗(特に浴室、便所など 多湿でかびが生じやすい内壁面)

●鉄扉、手すり等鉄部上塗

■塗膜性能

▶他の塗料との比較

優←◎○△×→劣

試 験 項 目		アレスセラマイルドシリーズ	ターベン可溶・NAD形アクリル樹脂塗料	塩化ビニル樹脂塗料	エマルジョン塗料
塗膜性能	防カビ性	◎	○	○～△	△～×
	防藻・防苔性	◎	○	△～×	△～×
	ヤニ・シミ押さえ	◎	○	◎	○～×
	温冷サイクル	◎	◎	○	○～△
	耐水・耐アルカリ性	◎	◎	◎	○～△
旧塗膜に対する選択性		○	○	△	○～△
仕上がり性	ローラー、はけむら	◎	○	○～△	◎
	塗り継ぎむら	◎	○	○～△	◎
	T/U性(スカシ評価)	◎	◎	○～△	◎
	トマリ(隠ぺい性)	◎	◎	○	○
	肌	◎	○	○	○
作業性	ローラー、はけ塗り	◎	◎	△	◎
	乾燥性(指触乾燥)	15分	15分	10分	30分

注)表中の評価はあくまでも相対評価であり絶対評価ではありません。

■各種素地適性一覧

素地の種類	塗替適性	新設適性
モルタル	◎	◎
コンクリート	◎	◎
PC板	◎	◎
押出成型板	◎	△※1
ケイカル板	◎	△※1
ブロック	◎	△※2
スレート	◎	◎
木毛板	◎	◎
木部	◎	△※3
鉄部	◎	△※4
垂鉛めっき	◎	△※5
硬質塩ビ	×	×
かき落としモルタル	△※1	—
しっくい	△※1	—

■各種旧塗膜適性一覧

旧塗膜モルタル	塗重ね適性
AEP	◎
SOP	◎
VP	◎
AE	◎
GP	◎※6
多彩模様	◎
吹付タイル	◎
アクリルリシン	◎
無機リシン	△※1
アクリルスタック	◎
かび発生面	△※7

- ※1 エボMシーラー、※2 アレスエアレスフィラー、※3 アクアグランドコート、※4 スーパーザウルス・ザウルスEX、※5 スーパーザウルスをそれぞれ下塗塗料として塗装ください。
- ※6 アレスセラマイルドグロス以外は適性不可ですのでご注意ください。
- ※7 スーパーカビノンによる除菌処理を必ず行ってください。

注) 硬質塩ビの他陶磁器タイル、塩ビ鋼板、塩ビクロス等は適用不可ですのでご注意ください。

製品名	荷姿	つや	色域	缶内調色
アレスセラマイルド	16kg・4kg	つや消し・半つや	淡彩～濃彩 注)	◎(淡彩のみ)
アレスセラマイルドグロス	16kg・3kg	つや有り	淡彩～濃彩	◎(淡彩のみ)
アレスセラマイルドエコ	15kg・4kg	つや消し	淡彩～濃彩	×

注) 半つやの場合調色域は淡彩色に限りますのでご注意ください。

防火認定

認定番号	品目名	通達番号
NM-8585	塗料塗装／不燃材料	国住指第 2100号
QM-9816	塗料塗装／準不燃材料	国住指第 2101号
RM-9364	塗料塗装／難燃材料	国住指第 2102号



ご使用上の注意事項

予防策

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具（帽子・保護メガネ・マスク・手袋等）を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 火気を避けること。
- 静電気放電に対する予防処置を講ずること。
- 火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
- 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合（多液品の混合・希釈等）しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

対 応

- 目に入った場合は、直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合は、直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。

- 吸入した場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合は、直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類（ウエス）等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

保 管

- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
- 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
- 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

廃 棄

- 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。（排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。）

施工後の安全

- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでベンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

■詳細な内容については化学物質等安全データシート (MSDS) をご参照下さい。



関西ペイント株式会社

関西ペイント販売株式会社

本 社 〒144-0045 東京都大田区南六郷3丁目12-1
TEL (03) 5711-8904 FAX (03) 5711-8934

北海道販売部 〒061-3244 北海道石狩市新港南2丁目718-4
TEL (0133) 64-2424 FAX (0133) 64-5757

東北販売部 〒983-0004 仙台市宮城野区岡田西町3-40
TEL (022) 287-2721 FAX (022) 288-7073

北関東販売部 〒321-0953 宇都宮市東宿郷6丁目1-7(ビックビー東宿郷5F)
TEL (028) 637-8200 FAX (028) 637-8223

長野営業所 〒388-8008 長野市合戦場2丁目88
TEL (026) 293-5454 FAX (026) 293-5457

新潟営業所 〒950-0088 新潟市中央区万代5丁目7-2(シアース万代 西309)
TEL (025) 246-3347 FAX (025) 241-9442

前橋営業所 〒371-0804 前橋市六供町1丁目13-1(YK第1ビル)
TEL (027) 243-0388 FAX (027) 243-0398

東京販売部 〒144-0045 東京都大田区南六郷3丁目12-1
TEL (03) 5711-8905 FAX (03) 5711-8935

横浜営業所 〒235-0036 横浜市磯子区中原1丁目2-31-204
TEL (045) 761-7390 FAX (045) 761-7395

千葉営業所 〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷6丁目27-18(YSビル4F)
TEL (043) 297-3611 FAX (043) 297-3710

川越営業所 〒350-1116 川崎市寿町1丁目2255-1(豊栄ビル2F2号室)
TEL (049) 243-4351 FAX (049) 243-4356

静岡営業所 〒422-8008 静岡市駿河区栗原12-9
TEL (054) 262-4747 FAX (054) 262-0330

中部販売部 〒460-0007 名古屋市中区新栄1丁目29-25
TEL (052) 262-0921 FAX (052) 262-0981

三重営業所 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1804-5
TEL (059) 397-3313 FAX (059) 397-4887

大阪販売部 〒541-0042 大阪市中央区今橋2丁目6-14
TEL (06) 6203-5701 FAX (06) 6203-5603

神戸営業所 〒650-0046 神戸市中央区港島中町2丁目2-1-8-4
TEL (078) 303-2701 FAX (078) 303-8213

金沢営業所 〒924-0013 石川県白山市番匠町50-1
TEL (076) 275-7200 FAX (076) 275-7900

中国販売部 〒732-0052 広島市東区光町1丁目12-16
TEL (082) 262-7101 FAX (082) 264-3285

岡山営業所 〒700-0976 岡山市北区辰巳42-109
TEL (086) 245-9455 FAX (086) 245-9460

四国販売部 〒763-8510 香川県丸亀市土器町北2丁目88
TEL (0877) 24-5484 FAX (0877) 24-4950

高知営業所 〒780-8007 高知市仲田町2-28
TEL (088) 831-1577 FAX (088) 831-2528

松山営業所 〒790-0041 松山市保免上2丁目10-24
TEL (089) 934-9088 FAX (089) 934-9166

九州販売部 〒812-0007 福岡市博多区東比恵3丁目5-8
TEL (092) 411-9901 FAX (092) 441-3339

北九州営業所 〒807-0811 北九州市八幡西区洞北町2-10
TEL (093) 601-1336 FAX (093) 601-1371

熊本営業所 〒861-4101 熊本市近見8丁目14-66
TEL (096) 358-4011 FAX (096) 358-4014

鹿児島営業所 〒891-0114 鹿児島市小松原1丁目69-5
TEL (099) 266-2960 FAX (099) 266-2962

沖縄営業所 〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客3丁目9-1(勢理客産業ビル4F)
TEL (098) 870-8782 FAX (098) 870-8652

ご用命は